

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{8} : \frac{3}{4} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{2}{15} : \frac{4}{9} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける
 $=$:
最大公約数でわる

③ $\frac{2}{9} : \frac{1}{6} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{13}{30} : \frac{2}{15} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{1}{5} : \frac{1}{25} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{9}{10} : \frac{1}{5} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{4} : \frac{1}{12} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{1}{4} : \frac{1}{2} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{1}{6} : \frac{1}{30} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{1}{5} : \frac{11}{25} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{3}{5} : \frac{1}{3} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{8}{9} : \frac{1}{3} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{1}{21} : \frac{3}{7} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{13}{15} : \frac{2}{3} =$:
→ 分母の最小公倍数をかける

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{8} : \frac{3}{4} =$ 1 : 6

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{2}{15} : \frac{4}{9} =$ 6 : 20

→ 分母の最小公倍数をかける

↓
最大公約数でわる

$=$ 3 : 10

③ $\frac{2}{9} : \frac{1}{6} =$ 4 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{13}{30} : \frac{2}{15} =$ 13 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{1}{5} : \frac{1}{25} =$ 5 : 1

→ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{9}{10} : \frac{1}{5} =$ 9 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{4} : \frac{1}{12} =$ 3 : 1

→ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{1}{4} : \frac{1}{2} =$ 1 : 2

→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{1}{6} : \frac{1}{30} =$ 5 : 1

→ 分母の最小公倍数をかける

⑩ $\frac{1}{5} : \frac{11}{25} =$ 5 : 11

→ 分母の最小公倍数をかける

⑪ $\frac{3}{5} : \frac{1}{3} =$ 9 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑫ $\frac{8}{9} : \frac{1}{3} =$ 8 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{1}{21} : \frac{3}{7} =$ 1 : 9

→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{13}{15} : \frac{2}{3} =$ 13 : 10

→ 分母の最小公倍数をかける